

## 第15回 原子力委員会定例会議議事録

1. 日 時 平成8年2月27日(火) 10:30～

2. 場 所 委員会会議室

### 3. 議 題

- (1) 東北電力株式会社東通原子力発電所1号機設置に係る第1次公開ヒヤリングの開催について
- (2) 原子燃料工業株式会社熊取製造所における核燃料物質の加工の事業の変更許可について
- (3) 平成7年度の原子力委員会による海外原子力関係者の招へいについて
- (4) 高速増殖原型炉もんじゅの2次系ナトリウム漏えい事故について
- (5) その他

### 4. 審議事項

#### (1) 議事録の確認

第14回原子力委員会臨時会議議事録(案)が了承された。

#### (2) 東北電力株式会社東通原子力発電所1号機設置に係る第1次公開ヒヤリングの開催について

標記の件について、通商産業省から、平成8年4月17日に青森県東通村で開催される東北電力株式会社東通原子力発電所1号機設置に係る公開ヒヤリングについて報告があった。

#### (3) 原子燃料工業株式会社熊取製造所における核燃料物質の加工の事業の変更許可について(答申)

平成7年10月4日付け7安(核規)第471号をもって諮問のあった標記の件に関する核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第16条第3項において準用する同法第14条第1項第1号及び第2号(経理的基礎に係る部分に限る。)に規定する基準の適用については妥当なものと認め、内閣総理大臣あて答申することとした。

注) 本件は、被覆施設の作業を集約し効率化を図るため、第2加工棟の被覆施設にペレット編成挿入機及びペレット貯蔵設備を新設すること、濃縮度4%を超える燃料集合体の組立数の増加に対応するため、第2加工棟の組立施設に係る最大処理能力を277ton-Uから330ton-Uに変更すること、濃縮度4%以下の燃料集合体の組立数が減少したため、第1加工棟の組立施設の組立機2台の

うち1台を撤去すること、及び燃料の試験開発に係る取扱量を増やし作業の効率化を図るため、第2加工棟のその他の施設のうち第2開発室の核的制限値を変更するものである。

(4) 平成7年度の原子力委員会による海外原子力関係者の招へいについて標記の件について、事務局から説明がなされ審議した結果、本年3月5日より開催する第7回アジア地域原子力協力国際会議に、近隣諸国の原子力担当大臣等13名を招へいすることが決定された。

(5) 高速増殖原型炉もんじゅの2次系ナトリウム漏えい事故について標記の件について、動力炉・核燃料開発事業団から、温度計さや管の探索作業状況等の報告がなされた。また、平成8年2月9日付け科学技術庁原子力安全局より出された指示文書に対し、同事業団が検討し回答した内容について報告があった。

これに対し、委員より、

- ・ナトリウムに関する技術開発を総合的に実施し、その結果について、国民各層に十分理解してもらい、ナトリウム技術の社会的受容性を高めることが重要である。
- ・もんじゅの運転に当たっては、ナトリウムに関する技術に精通している人をより適切に配置することが望ましい。
- ・今回の事故への対応を通して得られた教訓を将来十分に活かしていくことが重要である。

等の意見があった。